

鶴居・伊藤 タンチョウサンクチュアリ

- ネイチャーセンターが開館しました（～3/31）
火・水休館 午前9時～午後4時30分
- バードウォッチング ■各種解説 ■おみやげ
- スライドショーを上映しています



コーンを拾うタンチョウ

鶴居村では、台風18号の強風で倒れかけたデントコーン（牛の飼料用トウモロコシ）の刈取り作業が急ピッチで進んでいます。そんな刈取り後の畑で、お食事のタンチョウ親子をみかけました。

サンクチュアリでのタンチョウへの給餌は11/1からです。冬に備えて鶴居に集まるタンチョウ達の落ちコーン拾いは、それまで続くことでしょう。

※畑周辺では地元の方の迷惑にならないように、マナーを守って観察して下さい。

（桜井）【10月1日 18°C/8°C】

釧路湿原国立公園 温根内ビジターセンター

- 湿原観察 ■野鳥観察 ■自然情報
- 双眼鏡・傘の無料レンタル
- URL：<http://www.kushiro-shitsugen-np.jp>
- ※開館時間（4～10月）午前9時～午後5時



マムシグサの実が目立ってます

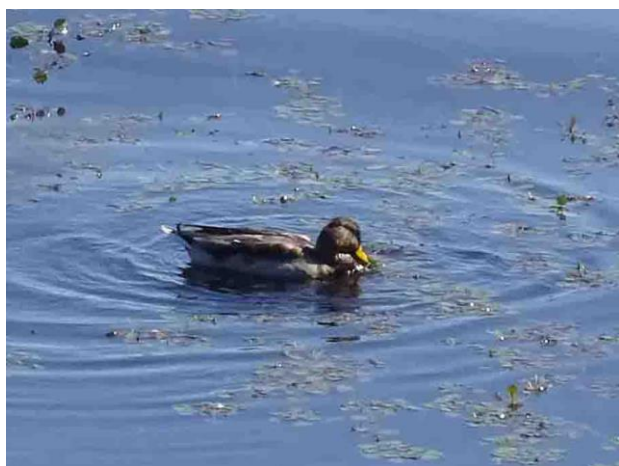
釧路湿原は実りの時季がやってきます。湿原内にはヒメカイウ、鶴居軌道沿いにはマムシグサの実がとても目立ちます。何ともグロテスクでいかにも毒々しい見た目。やはり毒があるようで、エゾシカも手をつけない実です。

【お知らせ】当館は11月から16時閉館となります。これに伴い、トイレのご利用も16時の閉館をもってできなくなりますのでご注意ください。

（藤原）【10月13日 15.5°C/1.3°C】

釧路湿原国立公園 塘路湖エコミュージアムセンター

- 湿原の自然情報や映像設備（湿原の詩・釧路湿原国立公園誕生までの2本立て） ■自然ふれあい行事
- ※開館時間（4月～10月）午前10時～午後5時
- ◎入館料 無料



青首じゃないマガモ!?

現在シラルトロ湖で群れを作っているマガモの中には青首と呼ばれるオスが見当たらず、地味な羽色のメスばかりのように見えます。しかしよく探すと、嘴が黄色く、頭に青首の名残が見える個体を見つけることができます。実はこれが繁殖期を終えた現在のオスの姿で、このような特殊な羽色の状態をエクリプスと呼びます。この羽色はこの時期限定で、これから徐々に羽が生え変わっていき、本格的な冬が到来する頃には繁殖期の鮮やかな羽色（青首）に戻ります。

（中野）【10月13日 16°C/10°C】